



地域とのコミュニケーションを育む本間病院情報誌

# ひだまり

a sunny place

秋号  
No.2  
sep.2004



医療法人 寿栄会



本間病院





## 四つ葉だより ~ちょっと近所の<精神科>に~



診療部長 高尾岳久

精神医療に携わっていると、たとえそれが大都市であっても田舎であっても、<精神科>は近所に住んでいる皆さんの日常生活となぜこんなにも遠いのかとよく考えます。しかし、最近では精神科医がドラマの主演になったり、ワイドショーや心の相談番組でコメントをしたりと、少しずつ<精神科>も皆さんの身近な存在になってはきているようです。

本間病院は小郡という静かな街の片隅にあります。男女を問わず、3才の子供さんから80才を過ぎたご老人が通っておられます。相談の内容は様々ですが、皆さんに共通している悩みは「こころが疲れている」です。

我々精神科医は心とからだのカウンセリングを通じてみなさんの話を聞き、みなさんに「精神科に行ってみて良かった」と言ってもらいたいのです。

もっと<精神科>に馴染んでもらって、「ちょっと本間病院に行って話でもしてくる」が流行になってよいのではないのでしょうか。



## グループホーム「笑顔」が 来春オープンします。

医療法人寿栄会では、痴呆性高齢者のためのグループホーム「笑顔」を来春2月のオープン予定で現在建設中です。

グループホームとは、痴呆症により自立した日常生活を営むことに支障が出られた方が、家庭的雰囲気の落ち着いた空間でケアを受けながら、自分の家のような生活を送ることができる環境を作る「ケア」付き住宅です。

入居されるご利用者様、そしてスタッフがお互いを「生活のパートナー」として、ご本人の能力に応じた日常生活（食事の準備やお掃除など）を共同で営みながら、自然と笑顔がこぼれる生活環境作りを大切にしたいと考えております。

詳しくは、グループホーム「笑顔」準備室(0942-73-0111 本間病院内)までお問い合わせください。



## 2004年上期 病院行事アウカルト

### 夏祭り



8月6日の夕暮れより恒例の夏祭りを開催しました。患者様とスタッフがやぐらを囲み、小郡音頭や炭坑節などを楽しく踊りました。焼そば、カキ氷などの出店も大人気。ボランティアでみえた「つくし太鼓」の皆様方の力強い演奏とフィナーレの花火でにぎやかな夏の夜を過ごしました。

### 児童・思春期デイケアキャンプ(1泊2日)

7月23日・24日に「筑紫野市竜岩自然の家」へキャンプに行ってきました。今回で5回目を迎え、夏の恒例行事として子供たちも楽しみにしています。今年も川遊びやスイカ割りで大いに盛り上がり、自分達で準備したバーベキューをお腹一杯食べ、楽しいひとときを過ごすことができました。



### 病院記念行事

6月26日(土) 昨年に引き続き地域の皆様をお招きして、病院記念行事「心とからだの健康づくり」を開催いたしました。あいにくの雨にもかかわらず、多数の皆様方にお越しいただき大盛況のうちに無事終えることができました。

なかでも「栄養相談コーナー」「講演・ほけないための10か条」「寸劇・痴呆老人との接し方」等は興味深くご傾聴いただき、改めて皆様方の「健康」に関する意識の強さを痛感いたしました。



今後も「健康」に役立つプログラムを中心に、地域の皆様方との交流を深める企画を考えていきたいと思いますので、ご意見やご要望がございましたらお気軽にご一報いただきます様、お願いいたします。

☎0942-73-0111(医) 寿栄会 本間病院

## 2004年下期病院行事



運動会	(10月)
バスハイク	(11月)
クリスマス会・もちつき	(12月)
年賀式・初詣	(1月)
観梅	(2月)
バスハイク・ひなまつり会	(3月)



クリスマス会